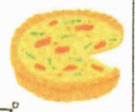


図書館便り

第9号 (令和7年1月8日発行)
図書担当 磯崎 健太
学校司書 薬品 孝太郎
松野 小波

今月の紹介本

1月23日(木)は、図書コラボ給食です。
*キッシュ *パイナップン *牛乳
*カレー風味サラダ *パスタ入り野菜スープ



歴史

新しい年が始まりました。今年は西暦2025年。西暦はイエス・キリストが生まれたとされる年を紀元1年としており、その頃の日本は弥生時代後期と考えられています。歴史の年号は西暦で覚えることも多いですが、西暦が始まるずっと前から歴史は積み重ねられてきました。今月は、歴史にちなんだ本をご紹介します。

参考: 特定非営利活動法人むきばんだ応援団, 全国こども考古学教室
https://kids-kouko.com/era_commentary/ (参照日 2024.12.2)

『だれが歴史を書いているの?』

ピエルドメニコ・パッカラリオ ほか/著 ブルーノ・マイダ/監修 ミレツラ・マリアーニ/絵
浅野 典夫/日本版監修 森 敦子/訳 太郎次郎社エディタス 201頁

誰かがこの世に残したい、伝えたいと思った出来事を書いたものが「史料」となり、長い年月をかけて積み重ねられてきた歴史。あなたが何気なく撮った写真も、将来「史料」になるかもしれません。歴史についての考え方を、分かりやすい言葉で教えてくれる、ありそうでなかった歴史学の本です。

おすすめの歴史本

『かけらが語る地球と人類138億年の大図鑑』
ミニ・ミュージアム ほか/著
縣 秀彦/日本語版監訳 小林 玲子/訳
河出書房新社
450頁
#隕石 #道具

『歴メシ! 決定版』
遠藤 雅司/著 晶文社
383頁
#あの人も食べた #レシピ

『ヴァインデビー・パズル』
ロイス・ローリー/著 島津 やよい/訳
新評論
933頁
#歴史 #ストーリー



みんなが本に出合える機会を守ろう。

冬休み貸出の返却期限は、1月17日(金)だよ。



『西の魔女が死んだ』



梨木 香歩/著 新潮社 913頁
きっかけは喘息でした。喘息が収まって、心が中学校へ向くことができなくなった主人公・まいは、夏の間、おばあちゃんの元で過ごすこととなります。そして、おばあちゃんは、「特殊な能力」と呼ばれる不思議な力を持つ魔女だったのです。まいとおばあちゃんの、特別な時間の物語です。

公式サイト



1月の本にまつわる記念日

1月4日は「世界点字デー」

視覚障害者の権利を守る目的で設立された世界盲人連合 (World Blind Union) によって制定された国際デーの一つです。点字を作ったフランス人のルイ・ブライユの誕生日にちなんでこの日となりました。文字を点で表すことから日本語では点字と呼ばれますが、英語やフランス語ではブライユの名前から「braille」と呼ばれます。ブライユが点字を考案したのは15歳のとき。その後、改良を重ねて世界に広まりました。

参考: 小学館, HugKum, 世界点字デーとは? その目的・歴史・由来、日本や海外の取り組みを知り、点字の重要性を学ぶ! <https://hugkum.sho.jp/258845> (参照日 2024.12.2)



『百人一首』『世田谷区立中学校ビブリオバトル』
『SDGs | 貧困をなくそう』についての本を集めました。学校図書館で展示しています。